

永福図書館 実習報告



和泉学園8学年・3名のレポートです。
10月30日(月)～11月1日(水)の3日間、図書館の仕事を体験しました。

実習で 取り組んだ 仕事

- 排架
- 書架整理
- おはなし会見学
- 雑誌の装備
- 新着本のチェック
- 交換便(他の館から届いた本)の仕分けと中身チェック
- 予約確保作業(予約がついた資料を書架から持ってくる)
- オススメ本の紹介文

最初は、仕事の量は少ないだろうとなめていましたが、いざ体験してみると、思い本を持ったり館内をたくさん移動したり、初日は特に覚えることが山積みだったので、仕事がどれだけ大変かを思い知らされました。これらの仕事をこなしながら、私たちのお世話をしてくださった図書館のみなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。

一番楽しかった作業は交換便の仕分け・中身チェックです。心を無にできることと、汚れや破損を見つけたとき、まちがいがしでまちがいをみつけたときと同じようなワクワクを感じました。どの作業も、将来本にまつわる仕事をしない限り体験できないものだったので、今回職場体験ができて良かったと思っています。

私は職場体験を通して、働くことはもちろん自分のためでもあるけれど、お客さんのためにでもあることが分かりました。なぜなら、永福図書館には本を借りる人以外に仕事をしている人、勉強をしている人も多くいたからです。私はお客さんのためになっていると考え、もっと頑張ることができました。

私が特に好きな仕事は、本の排架と在館リストをチェックし、本当にあるか確認をすることです。1日目は、どこにどの本があるのかわからなかったりと時間がかかってしまいましたが、日をかさねるにつれて、だんだんとなれていくことができたので、とても楽しかったです。

職場体験を通して、いつも利用している図書館とは違い、本を読むだけでなく、ほかにも色々出来ることが分かりました。また、司書の大変さや難しさなども知りました。本をもとにもどすのと本を探して取るのが難しかったです。なので、司書はすごいと思いました。

図書館にはたくさん本があることを知ったり、おもしろい本なども知ることが出来ました。大人になって図書館の司書になるかは分かりませんが、この職場体験を通して色々なことにかかしていきたいです。そして、これからも図書館を利用する時は、本を大事に使っていきたいです。